

コミュニケーション

学びの地域づくり事業

自主防災組織とは何か



磐清水自治協議会・各自治会・磐清水地区福祉活動推進協議会主催の学びの地域づくり事業「自主防災組織とは何か」が10月13日(金)、防災士である濁沼の菊地正衡さんを講師に迎え、磐清水市民センターを会場に開催されました。

激甚化する災害にどう対処していくのか。自主防災組織はあるものの、いざという時にどうすればいいのか。共通の課題解決の方法や時代に合わせたやり方を学びました。

「災害はどこでも起きる」「自分たちの地域は自分たちで守る」「現行の防災訓練で地域の人々の命を守れるか」など、身が引き締まる話となりました。

千厩町の自主防災組織は28行政区中31組織で100%の結成状況です。磐清水地区でも各自治会に組織があり、防災訓練なども定期的に行われています。「今の組織をもっと具体的に動けるようにしていきたい」とのアンケート結果もあり、今後各地区で防災についての具体的な取り組みが行われていくことに繋がる有意義な学習会となりました。



濁沼地区 草刈作業行っ

濁沼自治会では10月8日(日)、にぎりぬま会館周辺の草刈り作業を行いました。急傾斜部分も多く、注意して作業が進められました。

また、同地区の菅秀才史跡周辺保存会でも10月15日(日)に安楽寺下にある梅林の草刈りが行われ、来年の開花に向けて、今年最後の作業を終了しました。



仏坂自治会女性部

手芸教室開催



仏坂女性部では10月15日(日)手芸教室を開催しました。梅の里地区民祭への出品に向け、当日は12人の参加で和やかに作業が進められました。来年の干支の『辰』をモチーフにしたものや、ふくろう(不苦労)をかたどった押し絵を作ります。作業のコツをアドバイスしながら仕上げていきました。

地区民祭当日は27人から29作品の出品がある予定です。

連れ添って50年のいい夫婦

千葉行雄(74)さん・ユツ(75)さんご夫妻



寺沢の千葉さんご夫婦は昭和48年3月にご結婚され、今年金婚式を迎えました。お子さんが4人、お孫さんが7人いらっしゃいます。行雄さんは県職員で、濁沼の農業試験場で27年間土壌肥料や作物栄養学などの研究をしてきたそうです。そして、その隣の農業博物館にユツさんが働いていて知り合い結婚なされました。県内、特に県北を中心に転動しながら33年前に千厩に帰ってきました。その後も単身赴任で仕事を続け60歳で退職。退職後もJAの生産法人で12年間勤められました。ユツさんは盛岡市の松園にいた頃、藤編みを始め、たくさんの作品を自宅に飾っています。今では様々な手芸の講師も務めています。保健委員や民生委員も長い間勤めて頂きました。お二人は喧嘩したことはなく、ユツさんの趣味の本などを行雄さんが買って来てくれたりするほどだそうです。

お詫びと訂正 先月号「花いっぱいコンクール」の受賞者の記事で「峯山サロン」さんの賞を「奨励賞」とご紹介しましたが「優秀賞」の間違いでした。関係者の皆様には大変申し訳ありませんでした。お詫びして訂正いたします。

濁沼自治会女性部 手芸教室開催

濁沼自治会女性部では10月8日(日)に、手芸教室を開催しました。梅の里地区民祭出品の作品作りで、エコモップやコットンボールモビールに挑戦しました。編み物が得意な方、そうでもない方様々で、教え合ったりしながら作品作りが進みます。終わらなかった方は持ち帰って出品に間に合うように仕上げる予定です。



寺沢自治会女性部 23区食生活改善推進員

合同企画料理教室



寺沢自治会女性部と23区食生活改善推進員の合同企画で、9月29日(金)に料理教室を開催しました。当日は「夏野菜とひき肉のトマトカレー」「青じそ香るノンオイルサラダ」「にんじんヨーグルト」の3種類を調理。市民センターは美味しいカレーの香りでいっぱいになりました。綺麗に盛り付けて、最後はみんなで美味しく頂きました。このメニューのレシピは食改さんが持っているので、みなさんも是非作ってみてくださいね。

磐清水梅の里地区民祭を開催します

期日：令和5年11月10日(金)～12日(日)
場所：磐清水市民センター

★詳しくはチラシをご覧くださいね

